



信夫第二小学校 学校便り

きらら

〈教育目標〉

- 「めあてを持ち、やりぬく子ども」の育成
- よく考える子ども（学習：学力）
- 思いやりのある子ども（生活：人間力）
- 体をきたえる子ども（健康：体力）

No.10 令和3年7月21日(水)発行

第1学期終了！感動の72日間！

”最後の1年を最高の1年に”を合い言葉に、そして、「自分、そしてみんな前進を続ける信夫二小～咲き誇れ信夫ニプライド」を学校経営テーマに掲げ、全職員が一致団結して全校生35名を育ててきました。強くしなやかな竹のような子どもたちにしたいという思いが子どもたちにも伝わってきたようで、子どもたちは、**より高い目標を掲げて努力する強さ**を見せ始めました。大変頼もしいことです。

大きな事故やけが等もなく、第1学期を終了することができましたのも、保護者の皆様や地域の皆様の温かいご支援とご協力のおかげです。心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

2学期は、地域の皆さんと学校が一体となって取り組むファイナル行事が盛りだくさんの最高に楽しい学校生活になります。くれぐれも、気を緩めずに、たとえ家の中であってもコロナ感染対策を行ってください。



1学期の反省～児童代表発表～



1学きをふりかえって

2年 こんない かのあ

2年生のくらすのめあては、「お友だちとじゅぎょうを大切に、みんなでのびよう。うまくいなくてもまけません」です。

「お友だち」と「じゅぎょう」、「まけません」の3つをふりかえりました。

わたしは、「お友だちを大切に」は、にこちゃんマークです。どうしてかという、けんかしてもすぐに「ごめんなさい」が言えたからです。

「じゅぎょうを大切に」は、ちょっとこまったマークでした。どうしてかという、ねむくなってしまったことがあったからです。

「うまくいなくてもまけません」も、こまったマークでした。どうしてかという、じしゅべんをめんどうくさくなってやらないことがあったからです。

2学きは、3つがにこちゃんになるようにがんばります。



1学期わたしががんばったこと

4年 須藤 萌日

1学期わたしががんばったことは、2つあります。

1つ目は、勉強です。勉強の中でも、特に、自主学習をがんばりました。学校で習ったことを、自主学習で復習するようにしました。時々ぎつになって、お母さんにていねいに書くように注意されることがあったけど、赤青えんぴつを使ってきれいにまとめるようにしました。

2つ目は、発表です。わたしは、クラスの人の前で話すのがが手で、あまり手をあげて発表しませんでした。それから、全校生の前で話すのも、はずかしくてあまり声がでませんでした。でも、今は、先生に聞かれたことにはっきり答えられるようになってきました。全校集会では、代表で、校長先生にあいさつすることができました。

2学期も勉強と発表をがんばりたいと思います。



I学期の反省

6年 石川 善稀

ぼくは、1学期がんばったことが、2つあります。

1つ目は、学習です。ぼくは、算数が苦手でしたが、自主学习で何度も復習をしたり、分からないところは、先生や友達に問題のとき方を聞いたりしたので、今では分数の計算が得意になりました。

また、いつも漢字の練習をするときは、止め・はね・はらいに気を付けて、ていねいに字を書くことを意識して練習していました。その結果、漢字コンクールでは百点を取ることができました。とてもうれしかったです。

2つ目は、運動です。今年も、コロナ感染症の影響で、家の外で遊ぶことが、なかなかできませんでした。しかし、学校では、朝のマラソンやキララマラソンに取り組んだり、休み時間に、外で体を動かして遊んだりしたので、体力をつけることができましたと思います。

2学期に、ぼくが特にならばりたいことは、あいさつです。1学期はあまり大きな声であいさつをすることができませんでした。なので、2学期は、大きな声で進んであいさつができるようにしていきたいです。2学期は、運動会やロードレース大会、様々なファイナル行事が予定されています。ぼく達、6年生にとっては、全てが小学校生活最後の行事なので、悔いの残らないように、一生懸命がんばりたいです。



感動の72日間~校長の話~



今日1学期の終業式を迎えました。みなさんは、1学期、楽しく自分をのばすことができましたか? 「相手より先に、自分から挨拶できようになったな。」「友達や学年が下の子達と仲良くできたな。」「進んで汚れているところを見つけて、きれいにできたな」など、いくつか言えるでしょうか。

1年生は、4月6日に信夫第二小学校の子になりました。2年生は、その1年生の先輩としてお手本となるようがんばりました。3年生は、初めての委員会活動に取り組みました。4年生は、たくさんの見学学習、調べ学習に取り組みました。5年生は、6年生を支え、最後の1年を最高の1年にする工夫をしました。6年生は、学校のリーダーとして様々な場面でその仕事を責任もって果たすことができました。

校長先生は、この1学期、感動の1学期だったなと感じています。まず、みんなと出会えたこと。先生方と出会えたこと。そして、今年で閉校になる信夫二小の学校生活で「進んで自分、そしてみんなをよりよくしようとする」姿をたくさん見ることができたことです。でも、よいことばかりではなかったと思います。まだまだ足りないこと。もっとやれること。変えなければいけないことがあります。さあ、チャンスです。みんなは、もっとのびます。信夫二小はもっとよくなります。竹の節のような節目を迎え、竹のように強くしなやかになるチャンスです。この後の学級活動で担任の先生から、ひとりひとりにお話があると思います。1学期の自分をしっかり振り返りましょう。今の自分を知ることはとても大切です。

さて、明日から夏休み。夏休みは、自分の時間がたくさんあります。皆さんの中には夏休みにやることを決めている人もいると思います。校長先生は研究をします。研究したことは原稿用紙25枚の作文にして、コンクールに出します。入賞を目指します。みなさんも、この夏休みには、興味関心のあることにぜひ、夢中になってください。そして、何か一つ、小さなこと、これならやれると思うこと、自分のために、家族のために、人のためになること、何か一つ、夏休み中、進んで取り組みましょう。何となく過ぎた夏休みではなく、「自分はこんなことをした」「これができた」と言える夏休みにしましょう。

終わりに約束です。2学期の始業式では、日に焼けて、一回り大きく成長した元気な皆さんの全員笑顔を見ることができるようお願いします。お魚つかみ取りのプールファイナル。そばを育てて、打って食べる畑ファイナル。学石の陸上監督や全国大会に出場経験のある高校生と走るロードレースファイナル。2学期は楽しいファイナル行事がたくさん待っています。

